

混声合唱団 コルス・クビクルム東京

第2回 定期演奏会

Chorus Cubiculum
T O K Y O

J.S.Bach

J.S. バッハ

Kantate "Herz und Mund und Tat und Leben" BWV 147

カンタータ「心と口と行いと生きざまもて」BWV 147

Kantate "Meine Seel erhebt den Herren" BWV 10

カンタータ「我が魂は主をあがめ」BWV 10

Motette "Lobet den Herrn, alle Heiden" BWV 230

モテット「主をたたえよ、すべての異邦人よ」BWV 230

A.Vivaldi

A. ヴィヴァルディ

Gloria in Re maggiore RV 589

グローリア ニ長調 RV 589

指揮・バス：中川 郁太郎

ソプラノ：金持 亜実

アルト：梁取 里

テノール：沼田 臣矢

管弦楽：オルケストル・アヴァン＝ギャルド

合唱：混声合唱団 コルス・クビクルム東京

2020年 **5月31日(日)**

14:00 開演 / 13:30 開場

会 場 **稲城市立 i プラザホール**

入場料 **全席自由 2,000円**

京王相模原線「若葉台駅」
北口から徒歩3分

お問い合わせ・チケットお申込み ☒ ccubiculum@gmail.com



稲城市立
i プラザホール

バス
ロータリー

京王相模原線若葉台駅

←至橋本

至調布・新宿→

指揮・バス

中川 郁太郎 Nakagawa, Ikutaro



東京藝術大学大学院独唱科修了。ドイツ、ライプツィヒに留学。ゲヴァントハウスやトーマス教会をはじめ、ドイツ各地におけるコンサートに出演。また、ハレ教会音楽大学やコンセール・ロレーヌ主催の古楽アカデミー（於フランス、メス）でも学ぶ。帰国後はバッハの作品を中心に数多くの宗教曲のソリスト、指揮者として活躍。現在、立教大学大学院キリスト教学研究科博士課程後期課程在学中。声楽を大島博、故 太田直樹、多田羅迪夫、末吉利行、H.Ch.ポルスター、J.シュテンプリの各氏に、指揮を長谷川朝雄、M.ヤコブの両氏に師事。E.ヘフリガー氏、P.シュライアー氏、Z.ファンダステネ氏のマスタークラスを受講。混声合唱団コルス・クビクルム東京指揮者、東京室内歌劇場会員、東北学院大学宗教音楽研究所特任准教授。

アルト

梁取 里 Yanatori, Sato



都留文科大学文学部卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程修了と同時に博士号（音楽）を取得。在学中に国際ロータリー財団第2530地区奨学生としてウィーン音楽院リート・オラトリオ科に学び、その後、シュトゥットガルト音楽演劇大学でドイツ歌曲を中心に研鑽を積む。G.ボッセ指揮 J.ハイドン《ハルモニイ・ミサ変口長調》、L. v. ベートーヴェン《交響曲第九番》のアルトソロ、また、藝大モーニングコンサートにて高関健指揮 R.ワーグナー《ヴェーゼンクの5つの詩》等、各地の演奏会でソリストを務める。声楽を割谷由美子、清水雅彦、多田羅迪夫、寺谷千枝子、永井和子、A.ハース、B.ショルム、A.ライベンスピース、ドイツ歌曲をC.ヴィットヘフトの各氏に師事。

ソプラノ

金持 亜実 Kanaji, Ami



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程修了、博士号を取得。在学中、藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会 シューマン《楽園とペリ》、東京藝大音楽学部附属音楽高校定期演奏会 モーツァルト《戴冠式ミサ》にソリストとして出演。また、奏楽堂モーニングコンサートに選拔され、グリーグ《管弦楽つきの6つの歌》を演奏。J.S.バッハ《マタイ受難曲》、ヘンデル《メサイア》、ハイドン《天地創造》、モーツァルト《レクイエム》、ベートーヴェン《交響曲第九番》等のソリストを務める他、歌曲、harmonia ensembleなどでの声楽アンサンブルの演奏も行なっている。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。声楽を辻有子、三林輝夫、佐々木典子、平松英子の各氏に師事。

テノール

沼田 臣矢 Numata, Shinya



東京藝術大学大学院古楽科バロック声楽修了。在学中二期にわたり東京藝術大学バッハ・カンタータ・クラブの指揮者を務める。これまでにJ.S.バッハ《マタイ受難曲》《クリスマス・オラトリオ》、G.F.ヘンデル《メサイア》など、宗教音楽のソリストを多く務める。またアンサンブルリストとしてバッハ・コレギウム・ジャパン、モーツァルト・アカデミー・トウキョウ、ハルモニイ・アンサンブルに出演。ノヌマクタラ室内楽団代表。川越クラシック演奏家協会会員。ヴェリタスクワイヤー東京副指揮者。混声合唱団ヴォイス副指揮者。

管弦楽

オルケストル・アヴァン＝ギャルド

日本の古楽界の第一線で活躍する若手演奏家が集い2018年に誕生したオリジナル楽器オーケストラ。宗教合唱曲やベートーヴェンの交響曲で高い評価を受け、活躍の場を拡げている。

合唱

混声合唱団 コルス・クビクルム東京

2015年に結成された、東京・調布を拠点に活動するアマチュア混声合唱団。2018年4月には調布市文化会館たづくりにて第1回定期演奏会を開催し、J.S.バッハ「ヨハネ受難曲」を演奏した。「コルス Chorus」とはラテン語で「合唱」、「クビクルムCubiculum」とは同じくラテン語で「小さな部屋（英：Chamber 独：Kammer 仏：Chambre）」の意。国にとらわれず、ルネサンス～バロック～古典期におけるヨーロッパの宗教曲を軸に、古楽器の音色に溶け込む美しい響きの実現を目指し、中川郁太郎氏の指導のもと、日々練習に励んでいる。

混声合唱団 コルス・クビクルム東京

Chorus Cubiculum
T O K Y O

団員募集

コルス・クビクルム東京では、現在団員を募集しています。中川郁太郎音楽監督の丁寧、明快な指導のもと、時間をかけて練習しますので、初心者の方でも安心！皆さんも、私たちと一緒に歌いませんか。

✉ ccubiculum@gmail.com ホームページ <http://ccubiculum.wixsite.com/japanese/>

- 練習日時：月3回・日曜日（おもに午後1時30分～）
- 練習場所：調布市文化会館「たづくり」（京王線調布駅より徒歩5分）
- 募集パート：全パート（男声は特に歓迎いたします）

